

質問事項に対する回答書21

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	11月1日	特記仕様書	1	2 適用する共通仕様書	令和6年7月版を適用することになりますが、積算に用いる基準は、経費も含めて令和6年7月版と考えてよろしいでしょうか。	本工事は、土木工事積算基準(4週8休)令和6年度版を適用するものとお考えください。
2	11月1日	特記仕様書	46	27-23 交通保安要員	作業時間は8:30~16:30となっていますが、準備・片付けを含まない作業時間として考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
3	11月1日	特記仕様書	60	10-2 夜間作業 10-3 作業時間 27-35 除雪工	除雪工は、夜間作業がなく、6時~20時の時間に行われる作業と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
4	11月1日	金抜設計書 切羽監視員	12	12-(17)	閲覧資料(04-8-113_第04編トンネル設計編_8.2.黒森山トンネル 8-134ページ)の日当りサイクルタイムは480分サイクルで計算されており、これを420分で計算し直すと切羽監視員は1,634人となり、設計書の数量と合致します。一方、R06.10.18質問に対する回答書⑨の1では、工事工程表は調査ボーリングに要する期間を含むとされています。調査ボーリング期間中の切羽監視員はどの項目に計上すればよろしいでしょうか。	調査ボーリング期間中の切羽監視員は設置しないものとお考えください。
5	11月1日	割掛対象表参考内訳書		積卸し設備費	割掛対象表参考内訳書に関する質問には回答しないと明言されていますが、数量に関する指摘等には対応して頂けるのでしょうか。例えば、積卸し設備費の設置期間は、基準書によると掘削開始より覆工完了までとなっております。42.8ヶ月ではなく44.8ヶ月になるのでしょうか。	積卸し設備費は44.8ヵ月が正となります。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
6	11月1日	設計図(土工編)	25/69	補強土壁工詳細図その1(参考図)	材料表中のまき出し、敷均し、締固めの数量について、設計数量で除すと2.0m前後の数量しか計上されていないと思われます。これより背面のまき出し、敷均し、締固めはどの項目に計上すればよいでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。